別紙１

**記載例**

誓　　約　　書

令和２年７月20日

高知県中小企業団体中央会

会長　町田　貴　様

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　所在地　高知市丸ノ内１丁目２番20号

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　名称　　株式会社高知

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　代表者又は個人名　高知　太郎　　印

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　生年月日　昭和40年４月１日

私は、高知県中小企業新型コロナウイルス感染症対策事業費補助金の申請を行うにあたり、下記の内容について、すべて誓約します。

　この誓約書の内容と事実が反することが判明した場合には、当該事実に関して高知県及び

全てにチェックが

入ることが申請の

要件になります。

高知県中小企業団体中央会が行う一切の措置に対して異議の申立てを行いません。

記

※誓約事項を確認し、チェックボックスにチェックを入れてください。

|  |  |
| --- | --- |
| 私は、業種ごとの感染拡大予防ガイドラインに沿った「新しい生活様式」を実践するとともに、申請要件を全て満たしています。 |  |
| 業種に係る必要な許認可等を全て有しており、証明書類を添付しています。 |  |
| 申請内容に虚偽が判明した場合は、補助金の返還及び加算金の支払いに応じます。  また、納期限までに返還を行わなかった場合は、遅延金の支払いに応じます。 |  |
| 高知県中小企業団体中央会から検査・報告・是正のための措置の求めがあった場合には、  これに応じます。 |  |
| 国、県、市町村等の他の補助金等により補助対象となっているものはありません。 |  |
| 補助対象となっている物品の調達や工事の見積書作成・契約に際し、不正はありません。  取得財産や経理等関係書類については、要領に基づき適切に整備保管・管理します。 |  |
| 申請者等（代表者のほか、役員又は使用人その他の従業員若しくは構成員等）が暴力団（高知県暴力団排除条例（平成22年高知県条例第36号）第２条第１号に規定する暴力団をいう。）又は暴力団員等（同条第３号に規定する暴力団員等をいう。）に該当しないなど、高知県中小企業新型コロナウイルス感染症対策事業費補助金公募要領の別紙に掲げるいずれにも該当しておらず、かつ将来にわたっても該当しません。 |  |
| 申請者等（代表者のほか、役員又は使用人その他の従業員若しくは構成員等）は、自らまたは第三者を利用して次の各号のいずれの行為も行いません。  （ア）暴力的な要求行為  （イ）法的な責任を越えた不当な要求行為  （ウ）取引に関し、脅迫的な言動をし、または暴力を用いる行為  （エ）風説を流布し、偽計または威力を用いて相手方の信用を毀損し、又は相手方の  業務を妨害する行為 |  |
| この誓約書の内容について、高知県中小企業団体中央会が高知県警察本部に照会することを承諾します。 |  |
| 要件に該当しない事実や不正等が発覚した場合は、補助金の交付を受けた事業者名、対象施設名等の情報を公表されることに同意します。 |  |